

国際ロータリー第2530地区東北第一区  
**福島南ロータリークラブ**

■会 長/廣澤 俊樹 ■幹 事/大野 順道

**第35回例会** 平成21年3月18日(水) サンパレス福島  
 ■会員/67名 ■出席/39名 ■出席率/58.21%  
 ■メイクアップ/23名 ■修正率/92.54%

- 本日のプログラム**
- 1 開会点鐘
  - 2 ロータリーソング「奉仕の理想」
  - 3 四つのテスト
  - 4 来訪者紹介と会長挨拶
  - 5 ベネファクター表彰
  - 6 ロータリーの読みどころ
  - 7 平井義郎東北第一区ガバナー補佐スピーチ
  - 8 各委員会報告(スマイル・財団・出席)
  - 9 閉会点鐘

**会長挨拶** 廣澤 俊樹会長

3月14日(土)エルティーにて「新世代会議」が開催されました。6名の青年が「夢をかたちに」をテーマに、それぞれが10分で発表し、その後成蹊高校を含めた各クラブのインターアクトやロータリーアクトが意見を述べるというものでした。聴覚障害者の両親の子として生まれた青年が両親の耳になろうとして覚えた手話を交えながらのスピーチや、自分になりたかった職業を断念し、別の生き方を模索しながらも現状の仕事に喜びを覚え始めたJAの青年。甲子園に出場した高校球児、青年会議所の多くの事業に取り組む喜びを語る青年等、多くの青年の熱い思いを聞いて参りました。

話は変わりますが、3月1日に来賓として高校の卒業式

に出席しました。肅々と式は進み、卒業生代表が答辞を述べ始め3分位過ぎてから、言葉が途切れ、相当時間が経って鼻水をすする音が体育館中に響き渡る。それが呼び水となり多くの子供達や両親が鼻水をすすり目頭を押え始める。ズボンに腰履きにした頭がツツンの男子生徒が、テカテカの学生服の袖で鼻水をそして涙をぬぐう。卒業式で三年間の思いが脳裏をかすめ涙する学生。

私達は仕事に慣れ生きるのにも慣れ、感動にも慣れ淡々と日々を過ごしているのかも知れません。たまにはこのような熱い思いの場面に足を運ばれますと、忘れていたもの思い出すかも知れません。3月のある日の感想でした。

**本日のお客様**

東北第一区ガバナー補佐 平井 義郎様  
 東北第一区幹事 菅野 清一様

**カバナー補佐スピーチ 平井ガバナー補佐**

本日は5回目のクラブ訪問をさせていただきました。先日は、IMそして新世代会議と参加頂きありがとうございました。東北第一区の事業も残すところ福島南ロータリークラブさんホストの親睦ゴルフコンペだけとなりました。昨日開催された、会長幹事会の席上で廣澤会長から各クラブの会長・幹事にたくさんの参加を願

いされました。

クラブ会長はクラブの代表で、象徴的な存在でありクラブの精神的な基盤です。そして奉仕理念の提唱者であり独自にクラブのテーマを掲げる権利があります。また、会長はクラブのあらゆる会合の議長を務め、あらゆる委員会の委員です。クラブ会長はオールマイティな権限を持っていますから、この特権をフルに発揮できるのは会長任期中のみです。元会長と言えども任期が過ぎれば一会員に過ぎませんから、会長である一年間を大切に、十分リーダーシップを発揮する事が必要です。会長は大きな権限を持っており、例会の議長、あらゆる委員会の委員、総会、臨時総会的な例会の議長です。また、会長はクラブの代表ですから国際ロータリーの窓口となる時は代表権者となります。しかし最終決定は理事会にありますから、国際ロータリーからいろんな事を言ってきた時、会長はそれに賛意を表して預かることはできても、最終決定は理事会で行う事になります。

幹事は内外のあらゆる情報をプールすることが仕事であり、絶対の権限を持っています。そして、職権によって理事会のメンバーになります。しかし、発言を求められれば発言はするが、決議権を行使してはならないとされています。幹事はクラブにおける最高絶対の執行者で、内外の情報を一手にプールし執行判断をします。これに対して理事は素人です。理事は幹事の意見を聞いて、幹事が執行しやすいように決議権を行使するのは、このように大事な職ですから、副幹事は2名置くと良いといわれています。1名は幹事見習い、1名は会報編集者です。会報はクラブの情報伝達活動の一つですから、情報の一番集まる幹事の下に置くのがベストとされています。ロータリークラブを社交クラブと考えた場合の代表者兼世話役が幹事です。幹事はクラブの管理運営面における実務上の責任者として、RIに対する各種報告義務、会員記録、各種会合の召集、各種会合の議事録、出席報告を提出する義務があります。ほとんどのクラブでは、これらの事務処理を事務局に任せきりにしていますが、本来は幹事自らが処理すべき事項です。幹事は委員会に所属しません。従って、委員長欠席の場合の委員会報告を幹事が代行することはできません。会長と幹事という二人のクラブ代表者がうまくチームを組んで、クラブを管理することが大切です。以上のようなことを考えながら、クラブ運営の合理化を図ってください。

**ベネファクター 表彰**

齋藤 ミヨ 会員

**今月・来月のプログラム**

4月 8日(水) 観桜会 サンパレス福島18:00~  
 4月11日(土) 地区協議会 会津大学  
 4月15日(水) 会員スピーチ 地区協議会報告  
 4月26日(日) 東北第一区ゴルフ大会 民報コース

(編集担当者コメント)

暖かい日があったり、肌寒い日が続いたり体調を崩しやすいようです。気を付けましょう。

編集担当 本田光男